

常任委員会レポート

福祉文教委員会

(仮称)はとやま満点弁当の開発も

令和8年1月13日、所管事務調査を行いました。

調査事項

町の健康づくり事業の取り組みについて

町の健康づくり事業の取り組みについて、担当者より説明を受けました。

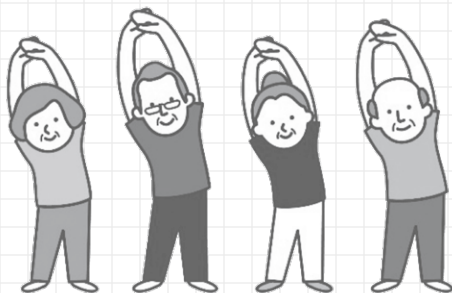
国保加入者向けのヘルスアップ事業、75歳以上の方を対象とした保健、介護予防の一体的実施事業など、多角的に取り組みを行っているとのこと。保健センターに企画調整担当者を配置し、保険年金担当や包括支援センターの担当者と調整を図りながら展開しています。

こども家庭センターぴっぴでは、専門職（助産師1人と社会福祉士1人）による母子、児童への一体的支援を行っているほか、長寿福祉課や社会福祉協議会といった関係機関と連携し、精神保健に関する相談支援等にも取り組んでいます。

はとやま健康向上委員会は、町の健康づくり施策を総合的に推進し、町民の皆様の健康増進を図るため平成24年度に設置された審議会であり、町民、関係団体、行政が一体となった連携を重視していることから、20人を委員として委嘱しています。

平成29年度には「健康長寿のまち はとやま」宣言について、協議決定しました。

また、令和7・8年度の2か年度で、協議決定をする「(仮称)はとやま満点弁当」の開発について、鳩山町ならではのオリジナルメニューの協議を進める予定とのこと。



健康体操

総務産業委員会

辻川周辺整備は護岸・散策路整備を進めている

令和8年1月20日、所管事務調査を行いました。

調査事項

辻川周辺整備事業について

辻川周辺整備事業の工事施工状況について、現地視察しました。この事業は、「第2期上熊井地区活性化取組方針」に位置付けている事業で、令和7年度は、護岸整備と散策路整備を進めています。護岸の上流から下流にかけては、かごマット・ブロック積・ブロックマット護岸を採用し、擬木転落防止柵の設置を含め施工しています。散策路は透水性コンクリート舗装にて施工する予定です。令和7年12月末時点で工事進捗率は60%となっています。



辻川周辺の工事の様子

大豆戸地内の占用物について

大豆戸地内の町道敷地内にポンプ施設等の占用物が設置されているため、現地視察しました。各施設は昭和60年度から平成3年度にかけて実施された基盤整備事業において整備された農業用施設であります。通常、基盤整備事業で整備した道路は、土地改良法に基づく「農道」として管理されますが、町では、道路法に基づく「道路」と認定し、町道として維持管理しています。今後、町道上の占用物の撤去を検討するにあたり、撤去範囲の決定、関係水利組合等との協議、将来的な農地利用構想の確認等が必要になります。